2021年度　事業報告

Ⅰ．各事業の活動

1．総務

(1) 会員の状況

会員の状況　(2022年3月31日現在)

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
2020年度末会員		7,541	1,848	49	9,438
2021年度	新入会員	225	21	1	247
	退会者(含逝去)	879	130	5	1,014
差引計(2021年度末会員)		6,887	1,739	45	8,671

(2) 第61回全国大会6月13日（日）福島（中止）
(3) 公益社団法人第10回総会（6月21日（月）　東京）支部総会（36支部）
(4) 公開講演会Web配信（12月10日～12月20日）（支部16回）
(5) 理事会（4回　Web会議）
理事各事業委員会（30回）支部委員会（286回）
(6) 役員選考委員会
(7) 支部長会（11月5日・15日・26日）Web、臨時支部長会（12月20日）Web　支部運営説明会（中止）
(8) 新支部長研修（中止）
(9) 支部との連絡（「友の会だより」の発行12回）
(10) 支部運営に関する相談支援（佐賀・徳島）
(11) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」『2020年リウマチ白書』配布
(12) 会員との連絡
(13) ホームページ運用
(14) 関係団体との協働
・日本リウマチ学会JCR2021（8月26～28日）Web
医療講演会「ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援」（12月5日　会長）
令和3年 リウマチ相談員養成研修会（12月5日　会長）
・(公財) 日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会
「患者とともにリウマチ・チーム医療」6月Web（会長）
評議員会（2021年6月22日）
・「高齢発症関節リウマチ患者の健康寿命延伸を目指した治療戦略の確立」（12月9日、会長・理事1名）
・ヨコハマ・ヒューマン＆テクノランド2021（中止）
・(社福) 障害関係団体連絡協議会「地域での支え合いに関する研究」委員会
監査（書面 会長）総会（5月21日）Web（会長）
・NPO日本障害者協議会（JD）総会　Web（会長）
・障害者団体定期刊行物協会　理事会（中止　書面審議　事務局長）
・患者の声協議会 世話人会（2021年12月17日）Web（会長）
総会（8月25日）Web（会長）
・(公財) 共用品推進機構　評議員会（2021年6月25日）Web委員会（7月26日・2022年1月27日　会長）
・(一財) 在宅ケアもの・こと・思い研究所　理事会Web（会長）
・(公財) 日本医療機能評価機構
医療情報事業患者・市民専門部会（2021年6月12日、10月6日、2022年2月26日Web（会長）評価事業運営委員会（2021年5月12日、12月15日、2022年2月3日）Web（会長）
・(一社) 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク（JDA）理事会（会長）
・難病・慢性疾患全国フォーラム2021（11月6日会長）、
実行委員会（2021年4月16日・7月12日・8月20日・9月17日・10月18日）Web（会長）
・地域難病団体等加盟（24支部）
・看護学科 講師（7月8日）Web（会長）群馬・石川・茨城・熊本各支部長
・看護大学大学院生の研究への協力（理事4名）
・看護大学生の研究への協力（鳥取支部）

・難病講演会「悪性関節リウマチ」―病気の理解と治療―（11月30日）会長
・関節リウマチ Web 市民公開講座『2020年リウマチ白書』（10月31日 会長）
・市民公開講座（6月26日）Web（会長）
・市民公開講座「関節リウマチ治療最前線2022」（2月19日）Web（大阪支部長）
・NHK ガッテン取材協力『2020年リウマチ白書』資料提供（9月8日）「あさイチ」白書<総合編>より患者の声　提供（9月27日）
・対談「バイオシミラー」（12月11日　会長）
・社員研修（製薬企業等）会長、群馬・茨城・鳥取・熊本各支部
・製薬企業アドバイザーリーボード（8月26日、2022年3月）Web（会長）
・自己免疫疾患アートプロジェクト選考会（2021年5月6日）Web（会長）
・関節リウマチ俳句コンテスト（8月6日）Web（会長）
・インタビュー
製薬企業等（5月17日・5月19日・6月14日・9月27日・11月8日・11月11日・11月17日・11月29日）（会長・会員）
・共同通信「関節リウマチ診療ガイドライン2020」―作成に参加して―掲載（会長）
・日経新聞　医療・健康「向き合う」掲載4回（会長）
・毎日新聞「関節リウマチ診療ガイドライン2020」について掲載（会長）

(15) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導

(16) その他

(17) 援助金（敬称略）

（公財）日本リウマチ財団	700,000円
静岡県	400,000円
石川県	250,000円
埼玉県	160,000円
岡山県	100,000円
福島県共同募金会	120,000円
岡山県 NHK 歳末助け合い募金	100,000円
宮崎県社会福祉協議会	150,000円
鹿児島県身体障害者福祉協会	156,000円
北海道難病団体連絡協議会	531,292円
岐阜県難病団体連絡協議会	220,800円
群馬県難病団体連絡協議会	158,850円
茨城県難病団体連絡協議会	125,000円
茨城新聞文化福祉事業団	150,000円
その他の援助金	512,000円
総計	3,833,942円

(18) 寄付金（敬称略）

故有我圭子	1,500,000円
故辻俊子	500,000円
中外製薬株式会社	300,000円
金子佳代子	100,000円
星恵子	100,000円
その他の方々	847,907円
総計	3,347,907円

2．出版事業

(1) 『流』の発行

360号　特集「患者の声に答える<その1>」
361号　議案書
362号　特集「日本のリウマチ治療」
　　ふろく　第10回総会次第
363号　『2020年リウマチ白書』<資料編>
364号　特集「患者の声に答える<その2>
365号　リウマチ公開講演会（Web 配信）
366号　Q&A <リウマチとうまく付き合う>

(2) 支部報の発行（85回）

(3) その他

3．社会活動事業

(1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ
・「リウマチ患者の願い」
原因解明の研究の推進
チーム医療の推進
リハビリテーションの充実
医療連携の推進
医療費の負担軽減
制度等の充実
就労支援 他
・医療基本法の制定
・その他

(2) 2021 年度障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典（書面参加 会長）

(3) 厚生労働省科学研究「ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援に関する研究」（会長）

(4) 医療基本法制定への働きかけ
意見交換会 Web（会長）

(5) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ
・都道府県・政令市等への要望書提出（34 回）
・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演（４回）
・『2020 年リウマチ白書』を基に患者の実態の理解を医療・保健福祉の場へ働きかける（全国都道府県・政令市等へ全支部）
・地域保健福祉計画等への参加（福井・岐阜・鳥取・鹿児島）

(6) 啓発活動
・ホームページの運用
・資料配布
リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内
・2021 年度発行『流』等配布（全国主要図書館、関係機関等）
・写真展パネル「自立と社会参加を目指して」展示
・（一社）日本リウマチ学会（2021 年７月　Web）市民公開講座（中止）
・（公財）日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会「患者とともにリウマチ・チーム医療」Web（会長）
・相模原市民公開講座（中止）
・マスコミなどによるリウマチの啓発
・執筆
「リハビリテーション」（理事１名）
ノーマライゼーション「快適生活・暮らしのヒント」（理事１名）

(7) 国際交流の推進

(8) 後援名義承認
2021 年４月１日～ 2022 年３月 31 日
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会（東京　４月）
静岡リウマチネットワーク「2021 年度第１回市民公開講座」（静岡５月）
リウマチ市民公開講座（大阪　５月）
2021 年度リウマチ月間リウマチ講演会（東京　６月）

(9) その他

4．自助具・図書事業

(1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介

(2) 『流』自助具を紹介

(3) 自助具等の研究・開発への協力

(4) 「展示用自助具」の展示（１回　鹿児島）

(5) 既刊『流』「リウマチ手帳」等の頒布

(6) 「リウマチ体操」DVD 配布

(7) その他

5．相談事業

(1) 療養講演会・相談会の実施
公開講演会（17 回）

(2) 医療相談事業の実施
専門医による電話医療相談（11 回）

(3) 電話等による療養生活相談（4,500 件）

(4) その他

6．支部活動助成事業

(1) 支部運営費（37 支部）・周年支部助成（9 支部）

(2) 支部運営説明会（中止）

(3) 支部長会（11 月 5 日・15 日・26 日）Web 会議　臨時支部長会（12 月 20 日 Web）

・新支部長研修（中止）

(4) 療養医療講演会・相談会（16 回）・写真展（3 回）・自助具展（1 回）

(5) 支部活動支援

・「友の会だより」の発行（12 回）等

・本部ホームページへ支部公開講演会等の掲載

(6) 『流』他資料・寄贈品の配布

(7) その他

Ⅱ．創立 60 周年記念事業

1．『2020 年リウマチ白書』＜資料編＞作成

2．「60 年のあゆみ」継続中